



「ポータブルデジタルノードモード」

「あんてな3」企画
JM1PKK：川村

■はじめに

この資料は、WIRES-X ポータブルデジタルノード局を立ち上げた時のまとめです
皆さんをワイヤーズにお誘いしたく作成しました

※PDN運用やルーム開設はWiresのIDが必要です

※WIRES-X PDN開設には、対応するC4FM無線機が必要です

※電波の到達範囲にアクセスポイントがあれば、ID不要 C4FM無線機でWIRES-Xを利用出来ます

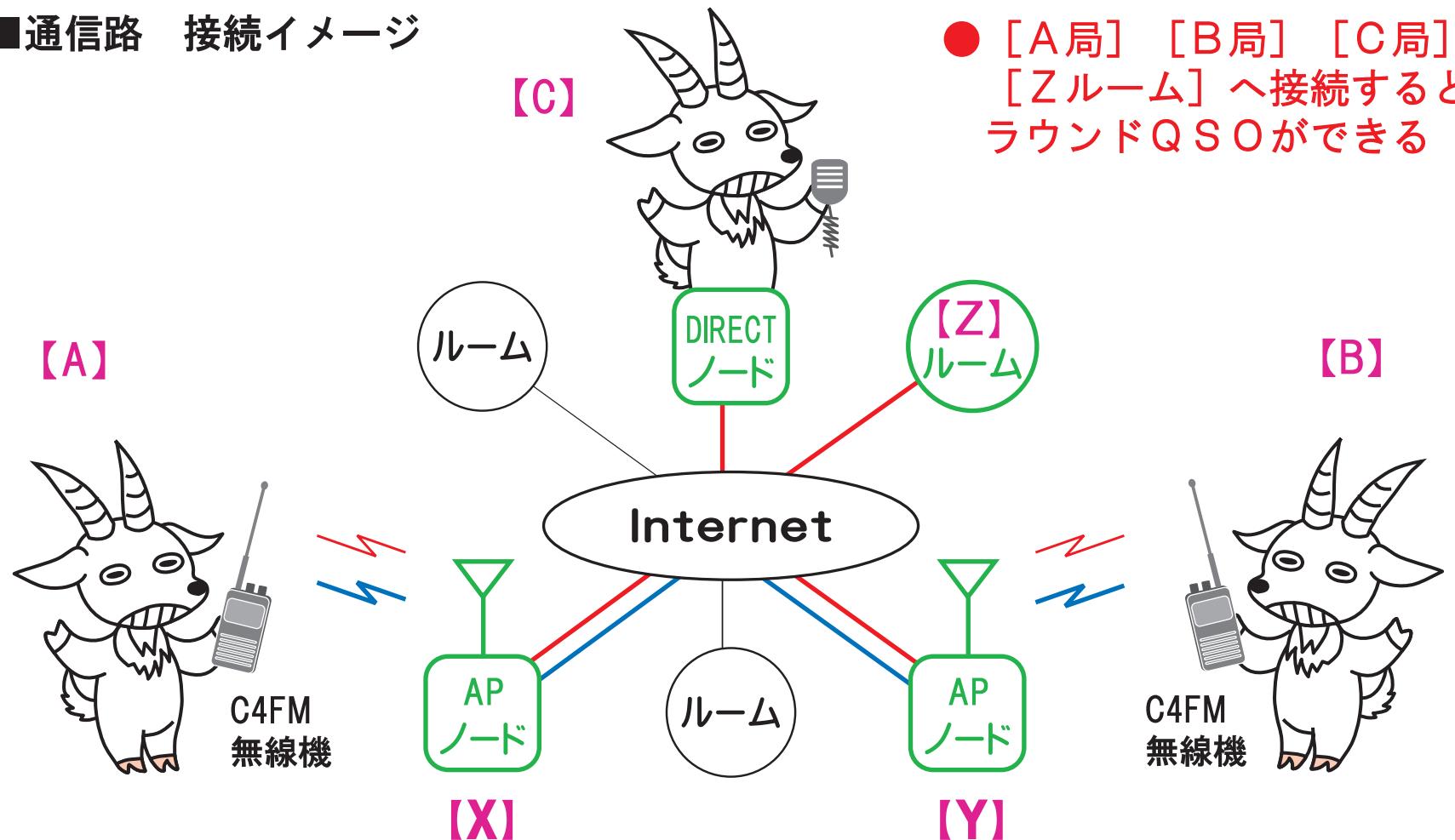
※アナログ運用には、あまり触れていません

■ポータブルデジタルノード とは？

- ・インターネットへ接続したWIRES-X対応無線機とPCで「ポータブルデジタルノード局」を構成する
- ・インターネット通信で「ノード局」「ルーム」と接続する
- ・接続先ノードがプローチポイント（AP）なら、そのAPにアクセスできるC4FMトランシーバーとQSOが可能
- ・大きなアンテナや大きな出力がなくても、世界中のアマチュア無線局とQSOできる

WIRES-X

■通信路 接続イメージ



- [A局] [B局] [C局] が
[Zルーム] へ接続すると
ラウンドQSOができる

[A局]は[X-APノード局]へアクセスしてWires-Xへ接続し、
[Y-APノード局]のノードIDを指定して[Y-APノード局]と接続すると
[B局]とQSOができる このとき[B局]は普通のC4FM通信

WIRES-X

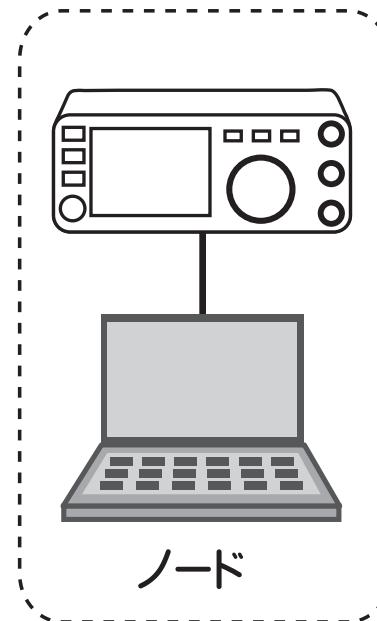
■モードと運用形式

「ポータブルデジタルノードモード」でセットアップします
ダイレクト運用、アクセスポイント運用、いずれかに設定します

インターネットに接続した、WIRES-X 「デジタルノード局」 や 「デジタルルーム」 や
アクセスポイントで中継された無線局と接続出来ます

※アナログに対応するには「ポータブルHRIモード」でセットアップします

電波の送受信は無し



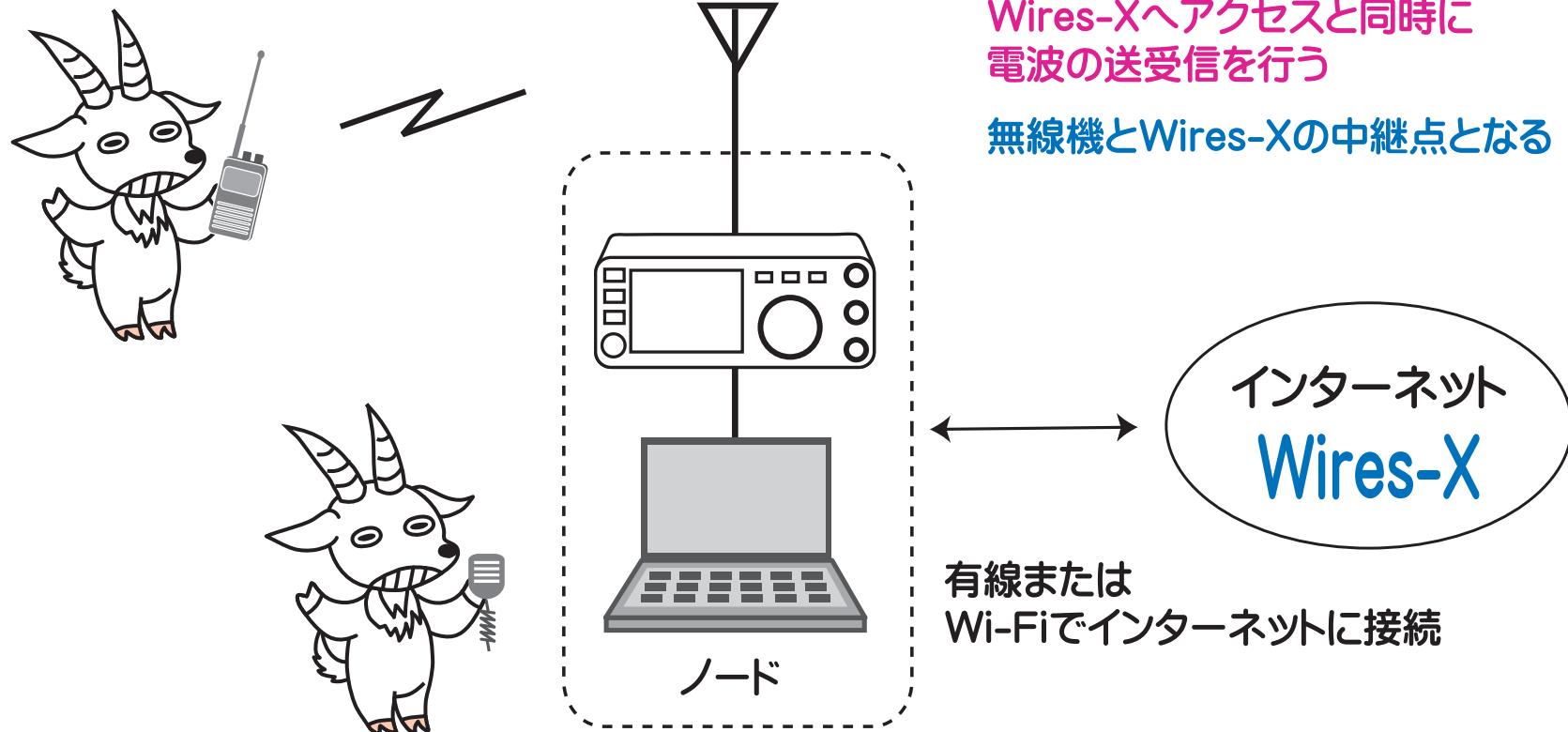
PDN ダイレクト運用



有線または
Wi-Fiでインターネットに接続

WIRES-X

PDN アクセスポイント運用

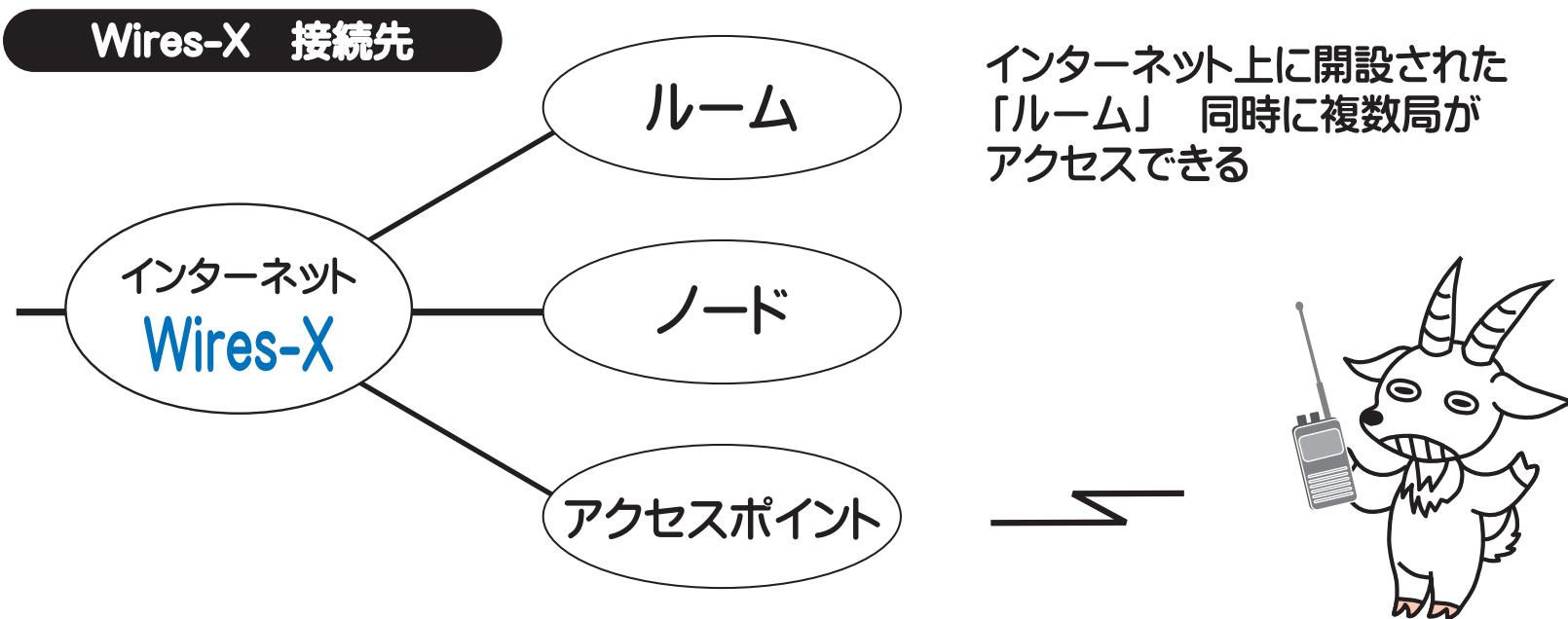


Wires-X

■ルーム

インターネット上にあるコミュニティ
複数のノード局が同時に接続でき、ラウンドQSOが可能です

※ルームを開設するには「HRI-200」が必要



Wires-X

■ J01ZSM-ND 開設・運用情報

Wires-X ノードID #10977

Wires-X ルームID #20977 ハムラーズルーム

<構成>

- RIG FTM-100DH
- 接続キット HRI-200
- PC

<運用>

- デジタル専用
- アクセスポイント運用
- 430.94MHz C4FM

□ JM1PKK-ND 開設・運用情報 ノードID #39744

<構成>

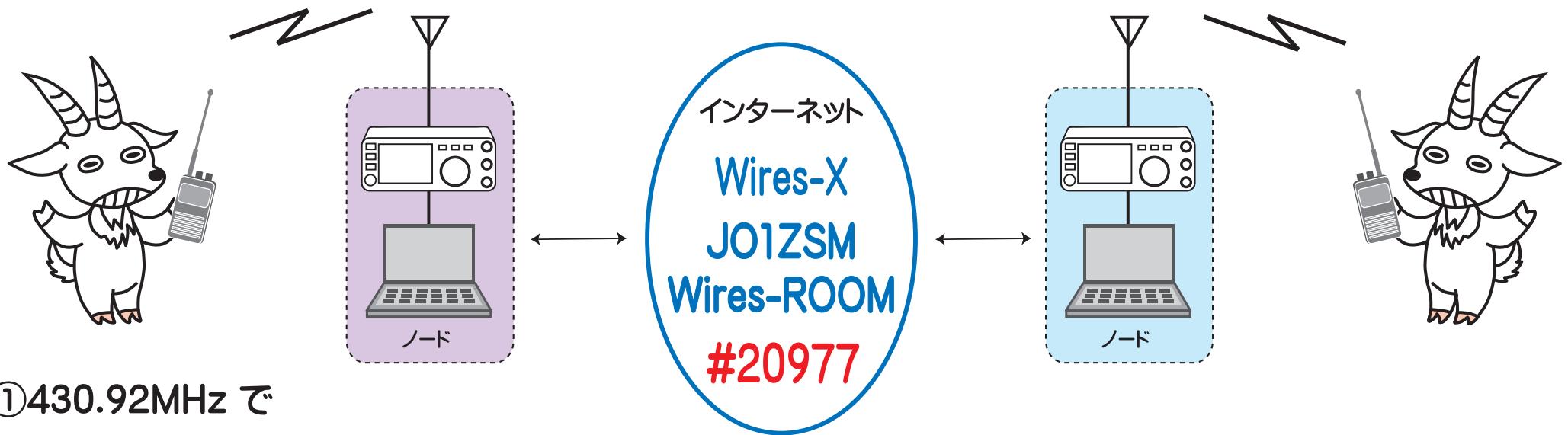
- RIG FTM-200D
- PC

<運用>

- PDN ダイレクト運用

Wires-X

JM1PKK-ND / ゆとろぎ ~ JO1ZSM Wires-ROOM



①430.92MHzで
Wires-Xへアクセス

②JO1ZSMルーム
#20977へ接続

JM1PKK-ND

ゆとろぎのWIFIに接続
AP 430.92MHz
#10977

JO1ZSM-ND

AP 430.94MHz